

令和3年度 第3回中野市保育所等運営審議会 会議録

日 時	令和3年10月6日(水) 18:00~18:28
会 場	会議室52
出席者	6名(高橋秀子委員、宮澤栄一委員、齊藤文子委員、土屋暁美委員、関和美委員、小林美穂委員) 欠席委員:2名(浦野亀寿委員、山本金司委員) 【事務局】子ども部長 小林由美、保育課長 宮嶋香代子、 課長補佐兼施設係長 豊田正樹、 保育係長 田中千尋 合計10名
内 容	<p>会議事項</p> <p>(1) 中野市豊田地域統合保育園の名称候補について</p> <p>【保育課長】</p> <p>公募結果を説明し、公募結果から、ひらがな表記でわかりやすい点、理由が明確である点、応募者が多かった点の3つから、「ふるさと」と「とよた」の2点を、名称候補として選考いただきたい旨、説明。</p> <p>【高橋会長】</p> <p>公募結果から、一番多いのは「ふるさと」なのですが、漢字も入れたら、それから、新豊田から4つ「豊田」ついた名称がたくさんあった。住所氏名がなく無効のところ、ひらがなの「とよた」の3件がありました。</p> <p>私の考えは、やはり豊田地区の人が、一番いいなと思う名称がいいと思う。結構他地域の方も考えて応募してくださりとてうれしかった。「豊津」が、豊田地区の一つです。それから永江っていうのが永田地区です。全部で6名の応募があったことになる。全部で6人の方しか、応募しなかったのちょっと寂しいなとは思った。それでも、豊田地区の人たちがこういう名前がいいなっていうふうに、一番多いのがいいなと思ったことから、「とよた」がいいと思います。豊田の6名の応募者の中に、豊津の方が4名おり、それから、漢字で「豊田」とした人もいて、「豊田」とつく名称も5件ありました。「ふるさと」も何人かいますけど、そんな理由から、私はひらがなの「とよた」がいいなと思います。</p> <p>【宮澤委員】</p> <p>違った角度からですけど「とよた」保育園と「ふるさと」保育園って、全国でどのくらいあるか調べた。事務局でも調べられたと思うんですけどね。「とよた」保育園っていうのは、全国的にはいくつかありました。例えば愛知県豊田市にあった。「ふるさと」保育園っていうのは、ありそうでありませんでした。</p> <p>また、地元の方々の応募が何でこんなに少ないのかな、あんまり関心ないのかな、子育て世代の方々の応募がなくて残念でした。60代、子育てを過ぎた方が、関心があり、子育て世代はそこまであまり関心がないのかとの印象です。中には30代の方で応募した方もいらっしゃいますがね。私の考えはどちらでもいいかと思いますが、私も豊田出身なので、「とよた」がいいかと思う。「豊田ふるさと」だと長い。長いといろいろ園名を使う時に困る。単純な方がいい。あと、学校も統合して「豊田」になりました。豊田村の「豊田」がご存知だと思うんですけども、「豊津」と「上</p>

今井」が一緒になって「豊井」、「永江」と「穴田」が一緒になって「永田」となり、そこから、一文字ずつとり、「豊田」となった経過からすると「とよた」がいいかなと思う。「ふるさと」っていうのもすてがたい名称ですけどね。「ふるさと」ってどこかにあるって印象なのかなというのが私の考えです。

【斎藤委員】

公募結果で、地区が「豊田」にあるから「とよた」いうのが多いのはわかるけど、どうしてこんなに「ふるさと」ってあるのかなと思った。やはり高野辰之の出身の「ふるさと」という「高野辰之＝ふるさと」というイメージがあると思う。そしてそこには現在、永田保育園がある。「ふるさと」と応募した人を見ると、永田地区じゃなくて、中野地区の違う地域の人が「ふるさと」を応募しているところから推測すると、第三者的立場っていう感じで名前を、応募したのかなと感じた。「とよた」の人は、「とよた」で応募してきているのかなとていう目線を見た。この件数から見れば、やっぱり「ふるさと」も多いし。どちらも良いという感じで、ちょっと私はどっちがいいってことは現段階では、言えないです。

【土屋暁美委員】

公募結果の資料を見させていただいて、「ふるさと」っていうのも適当なんだろうとは思いました。ただ、やっぱり地域名であり、覚えやすいし、わかりやすいので、私はひらがなの「とよた」保育園がよいと思います。

【小林美穂委員】

「豊田」という名前にこだわっている方が地域の方はとても多いのかなと思う。やっぱり合併するわけですから、両方の保育園の名前残して欲しいなって地域の方の願いもあるのかなというのは、小学校の統合の時に思ったので、「とよた」とした方がいいかなと思いました。あと、4年前に引っ越してきたときに、保育園を探すときに、ひまわり保育園とかさくら保育園というところにあるのかっていうのが、ぱっと思い浮かばなくて、やっぱり地域名が入っていると、保育園探しをするときに、どこにある保育園かパッとイメージがつくという理由で、地域名が入った方がいいのかなと思います。また、「豊田ふるさと」などもありますけど、やはり長くなってしまっているので、簡易に「とよた」っていうのは、すっきりしていると思います。

【関和美委員】

年齢層で親の世代の人の応募少ないのがちょっと寂しいなっていうふうに感じた。やっぱり地域の住んでる方が自分の地域、大切にしていることが伝わるし、やわらかいイメージで、ひらがなで「とよた」だとわかりやすいからいいなと思います。

以上の意見から、総合的に判断し、「とよた」保育園を中野市豊田地域統合保育園の名称候補とすることで、全員賛成により選定した。

【その他】

保育所整備計画の進捗状況について説明

- ・豊田統合保育所の整備規模について説明。
- ・統合保育所での交流保育の実施の検討の提案があった。